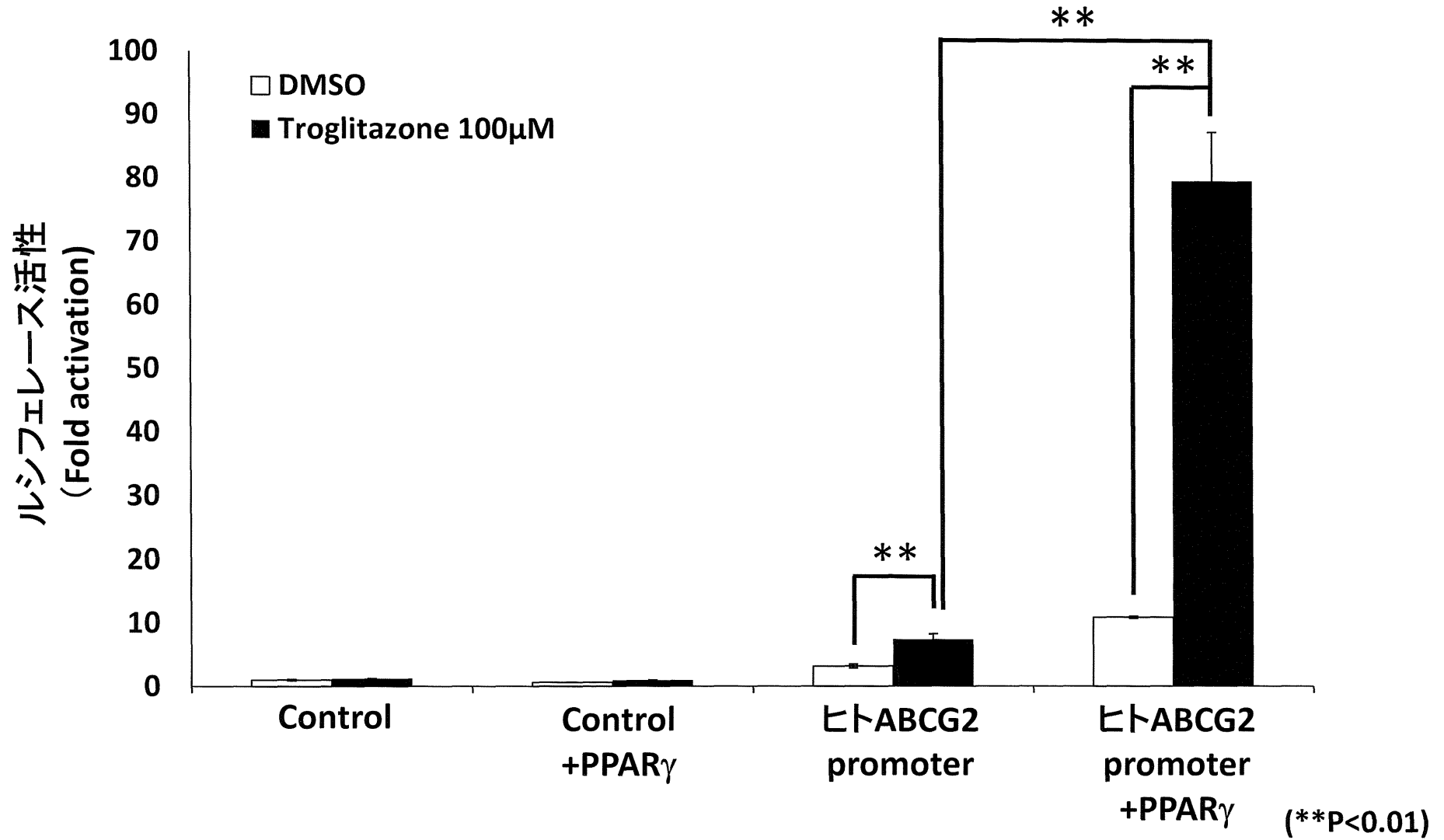
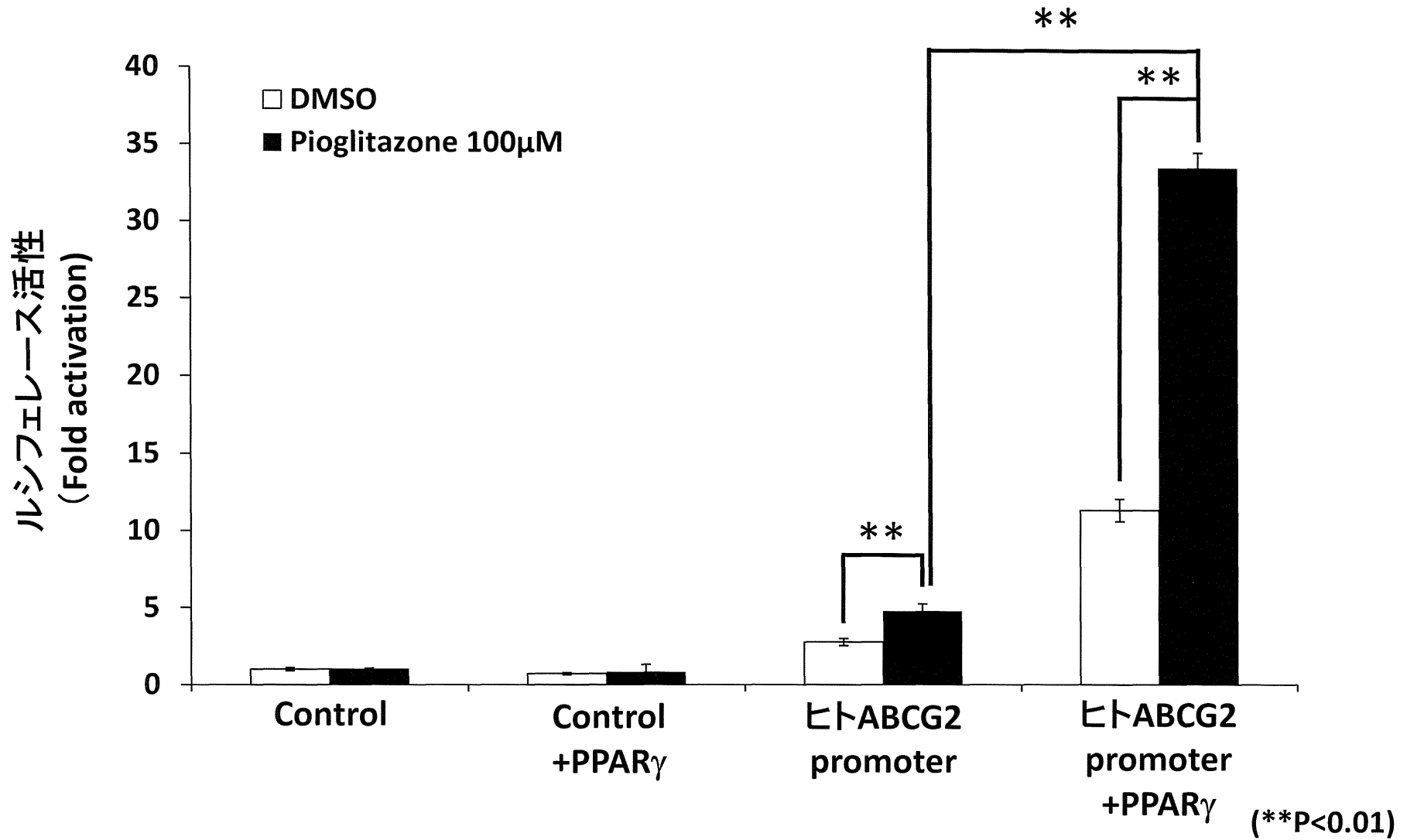


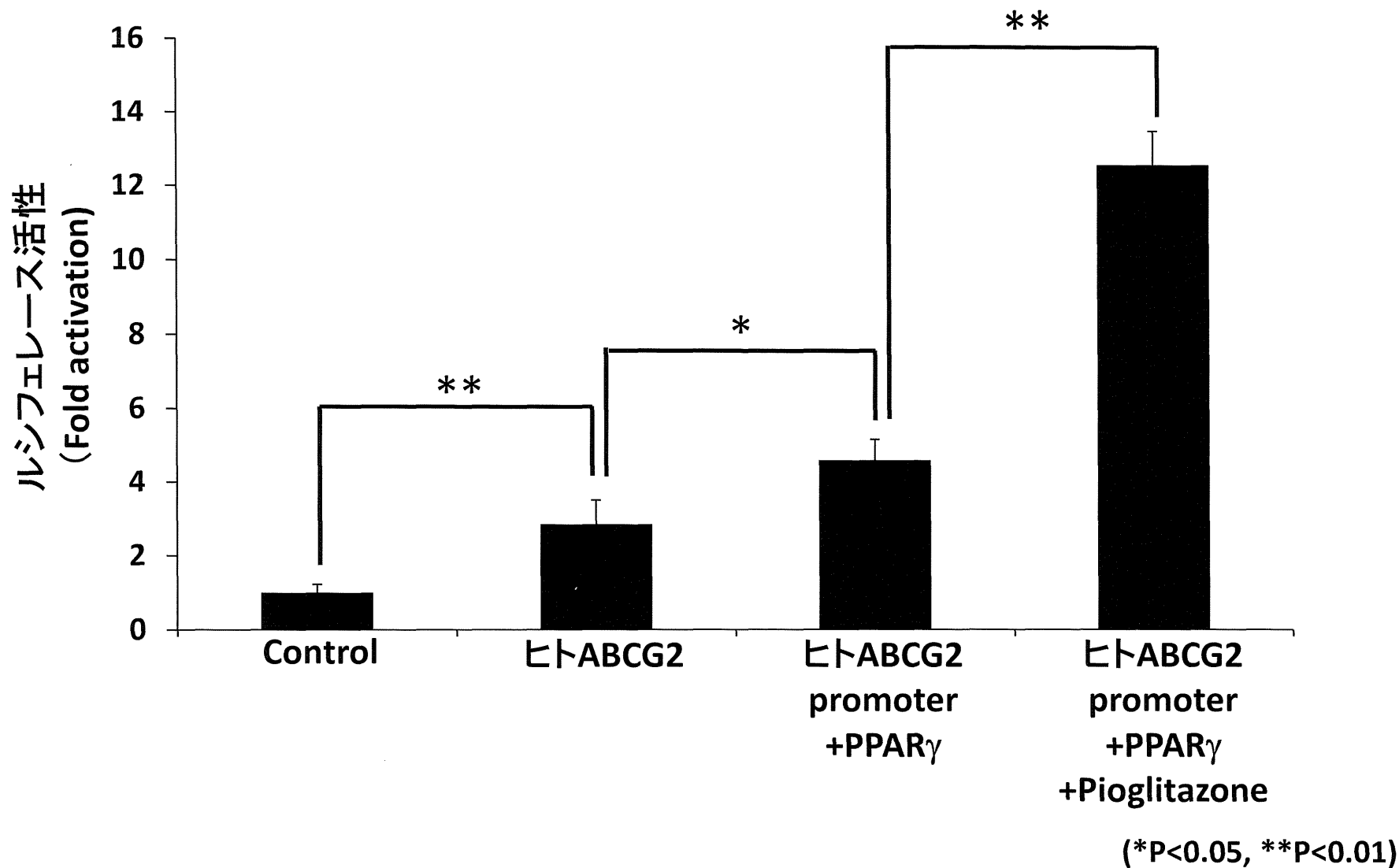
PPAR γ によるABCG2の転写活性促進



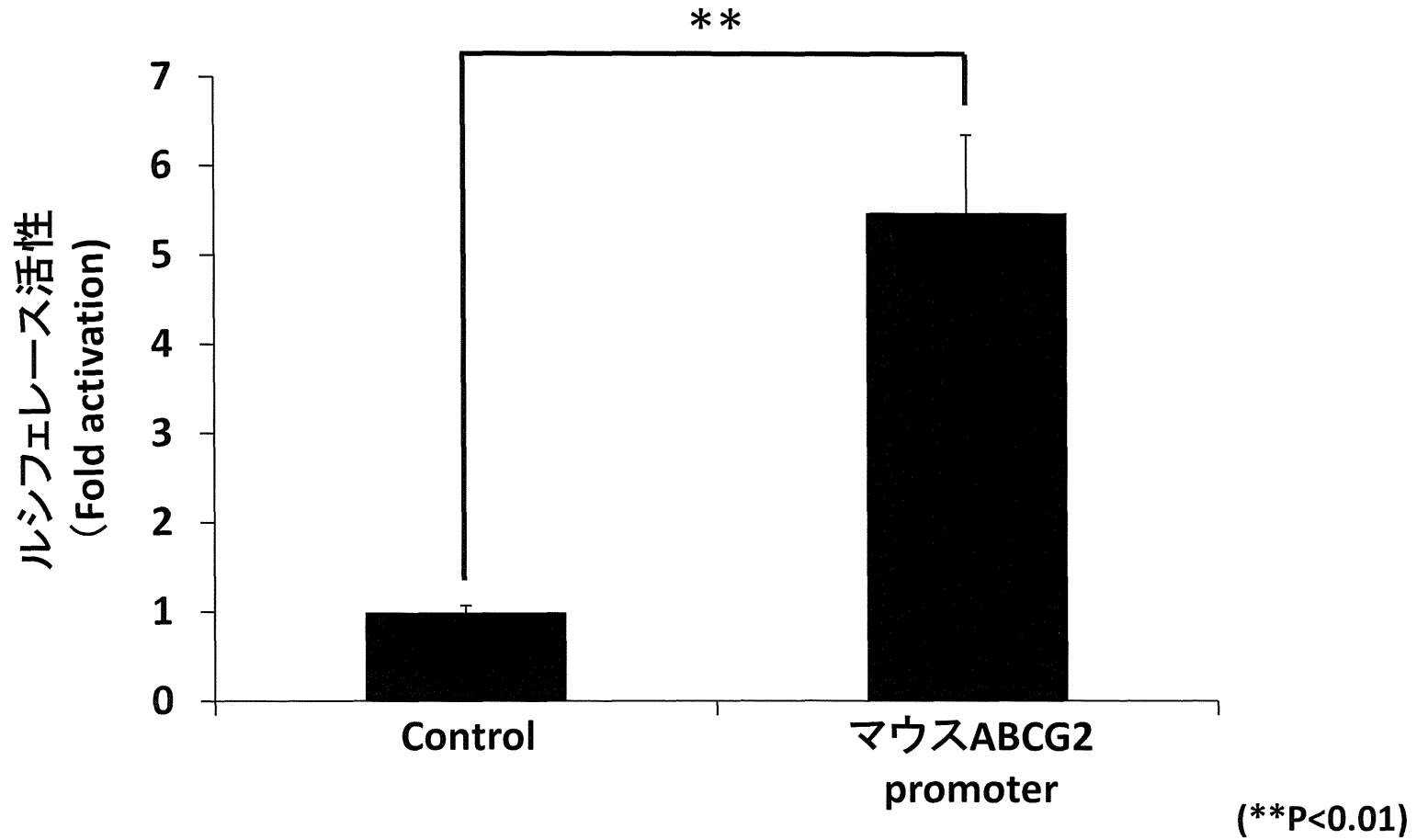
TroglitazoneによるABCG2の転写活性亢進 (HepG2細胞)



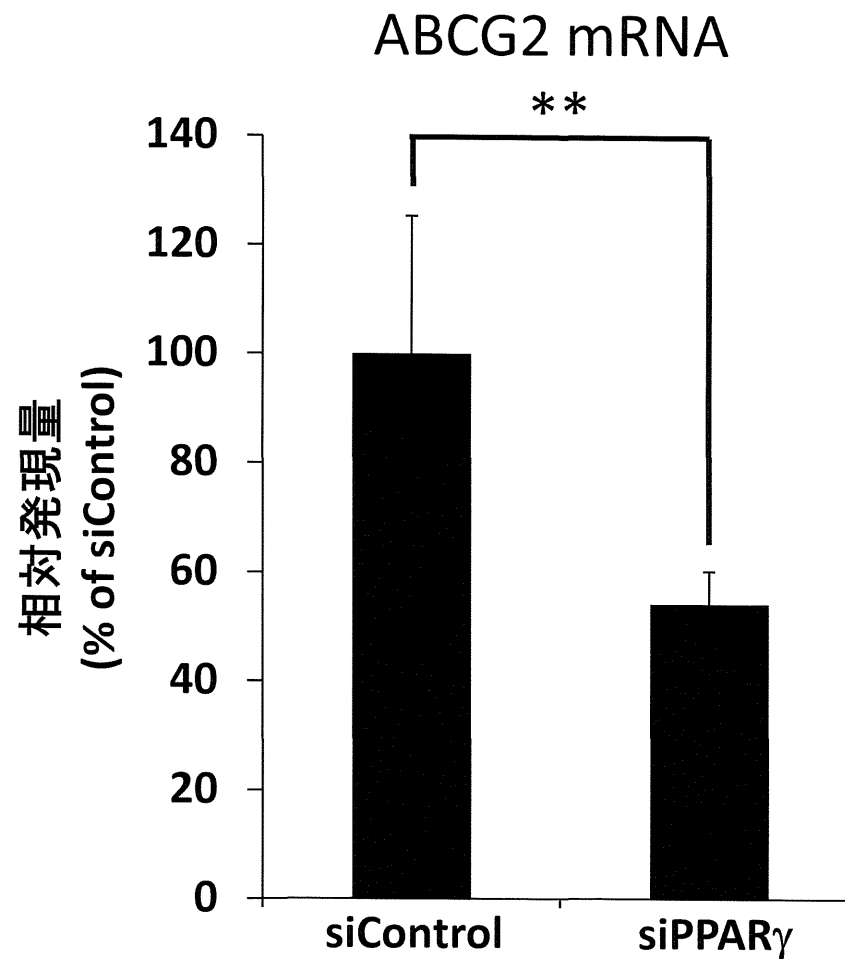
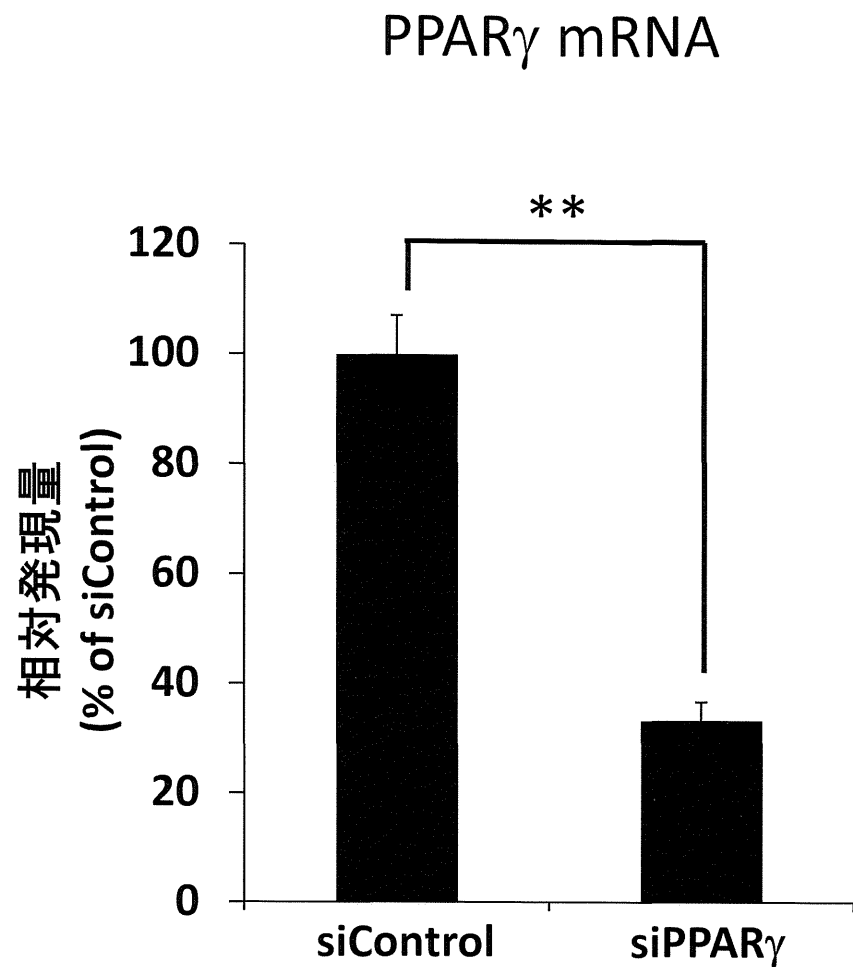
PioglitazoneによるABCG2の転写活性亢進 (HepG2細胞)



PioglitazoneによるABC G2の転写活性促進 (Caco-2細胞)



マウスABCG2プロモーターの転写活性



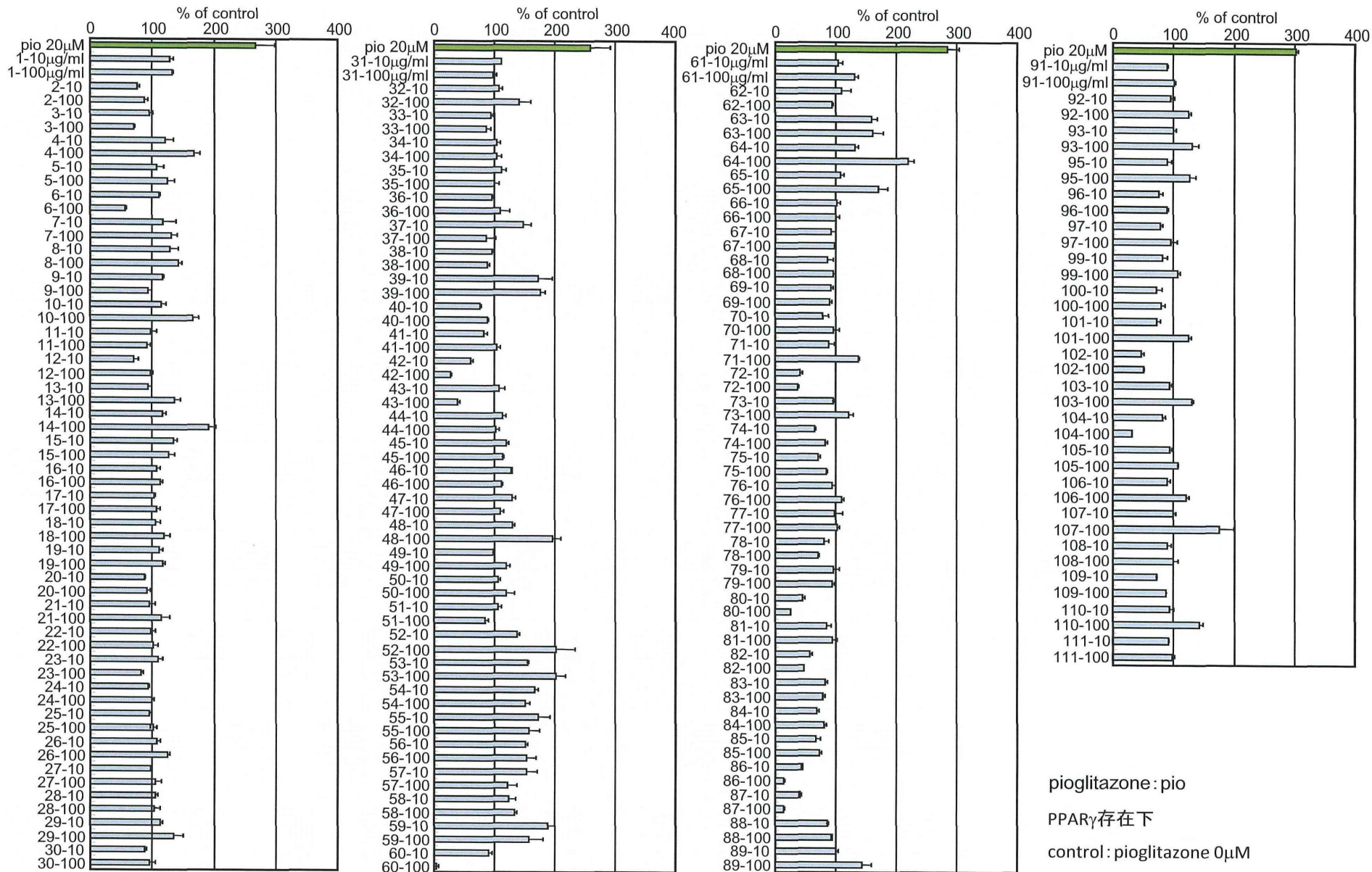
(**P<0.01)

siPPAR γ 導入時のPPAR γ およびABCG2の発現量

生薬エキスによるABCG2転写活性化作用(HepG2細胞)

添付資料 5-1

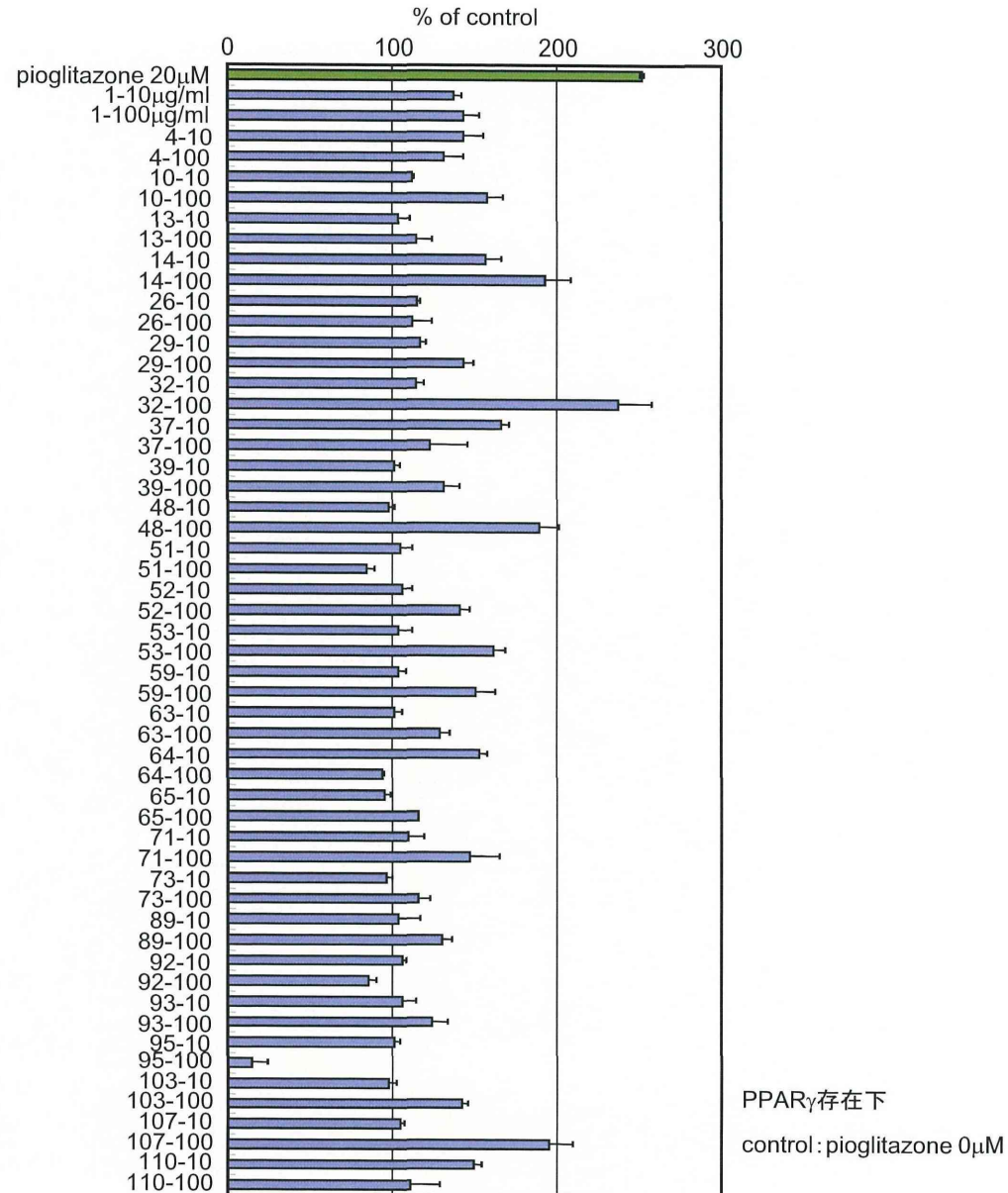
1st screening



生薬エキスによるABCG2転写活性化作用(HepG2細胞)

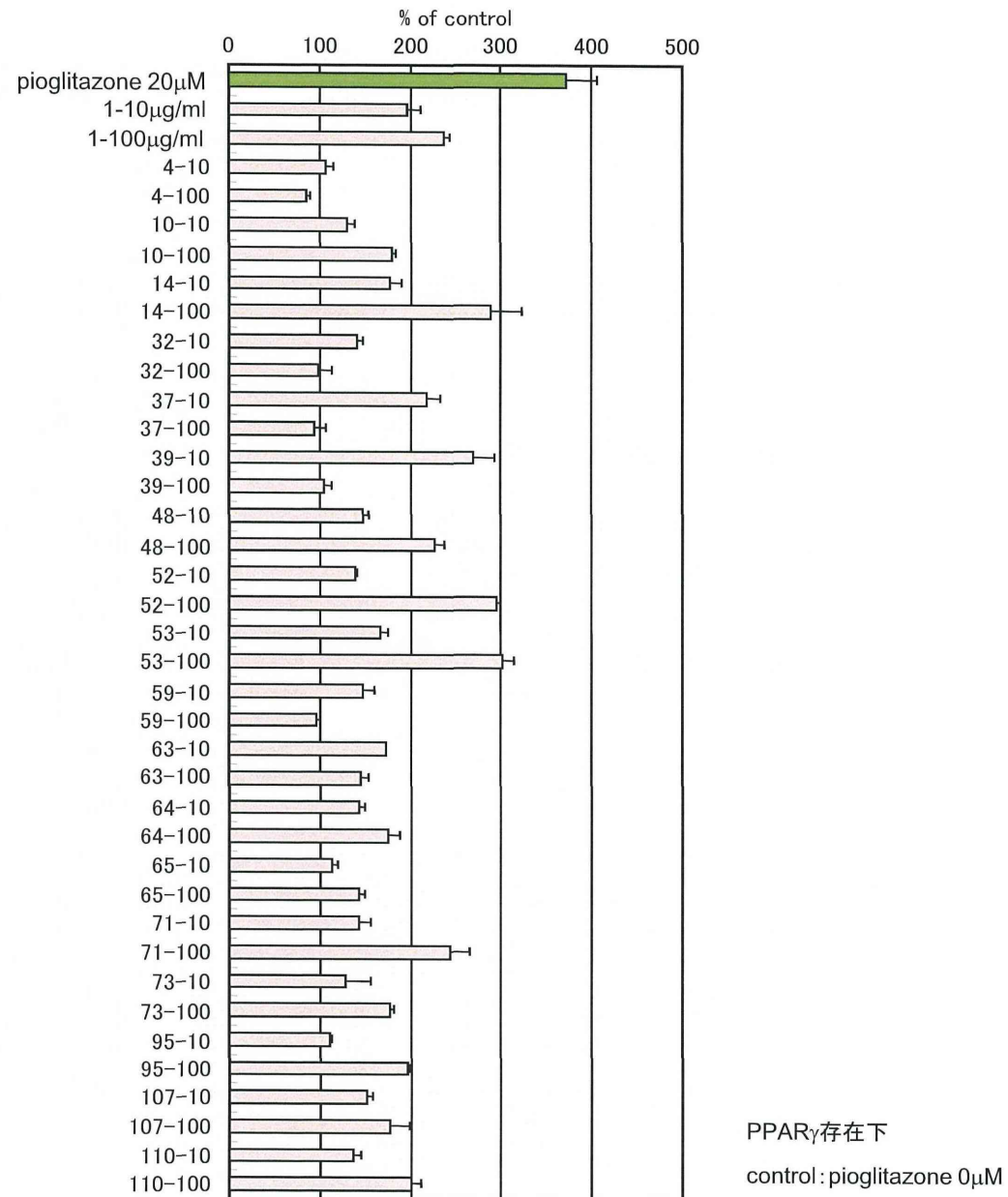
添付資料 5-2

2nd screening



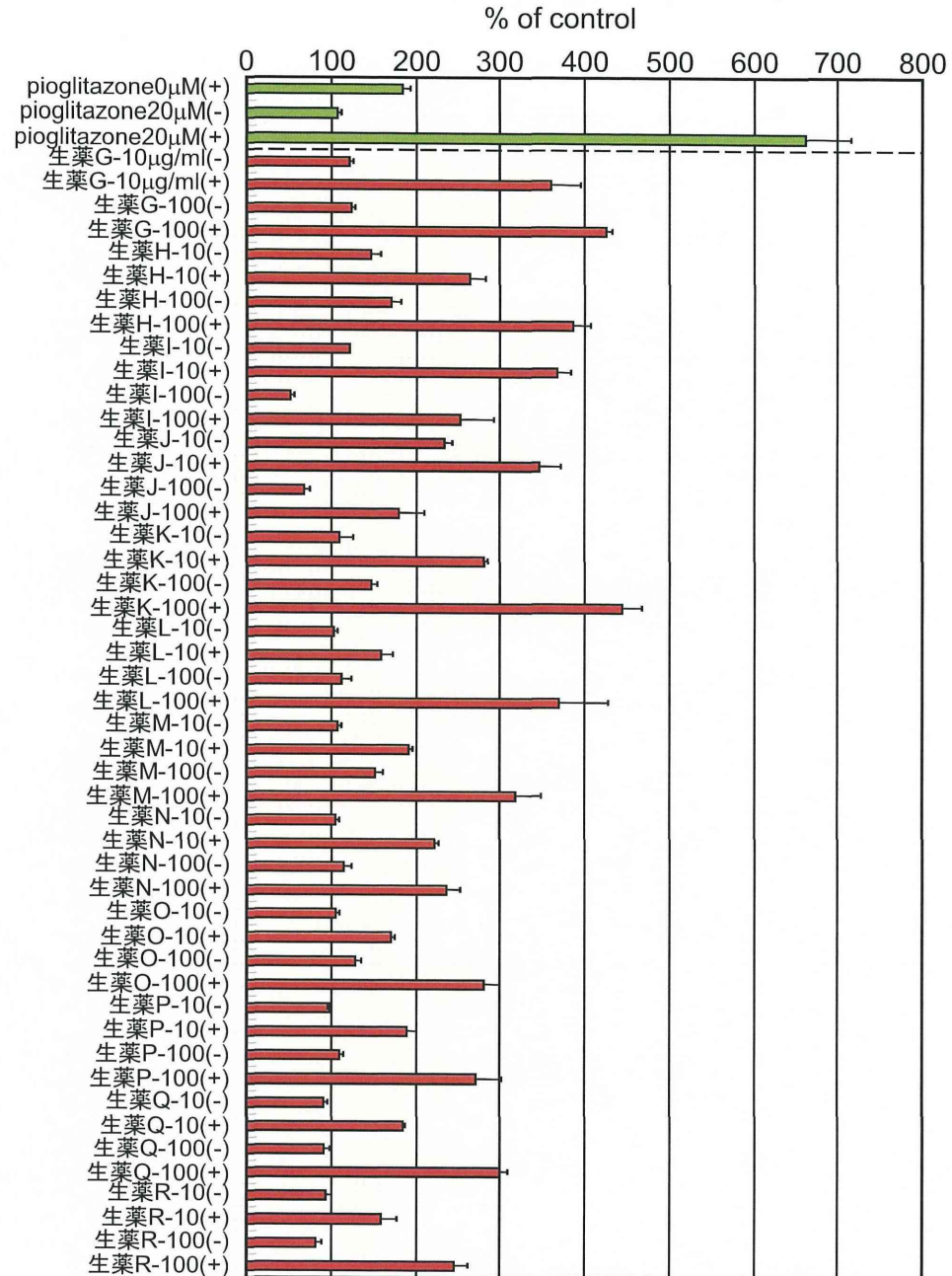
生薬エキスによるABCG2転写活性化作用(Caco-2細胞)

添付資料 5-3



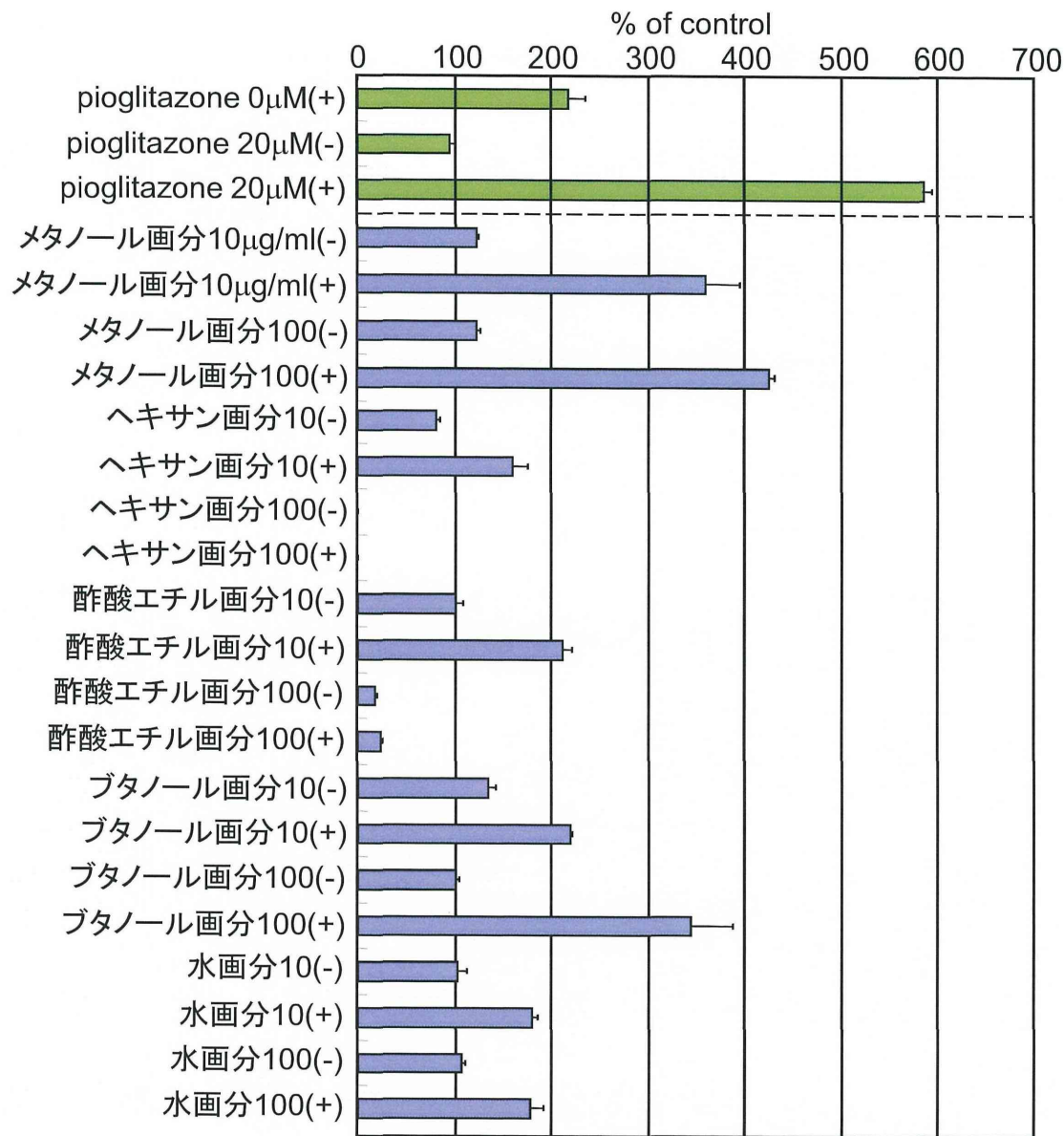
生薬エキスによるABCG2転写活性化作用(Caco-2細胞)

添付資料 5-4

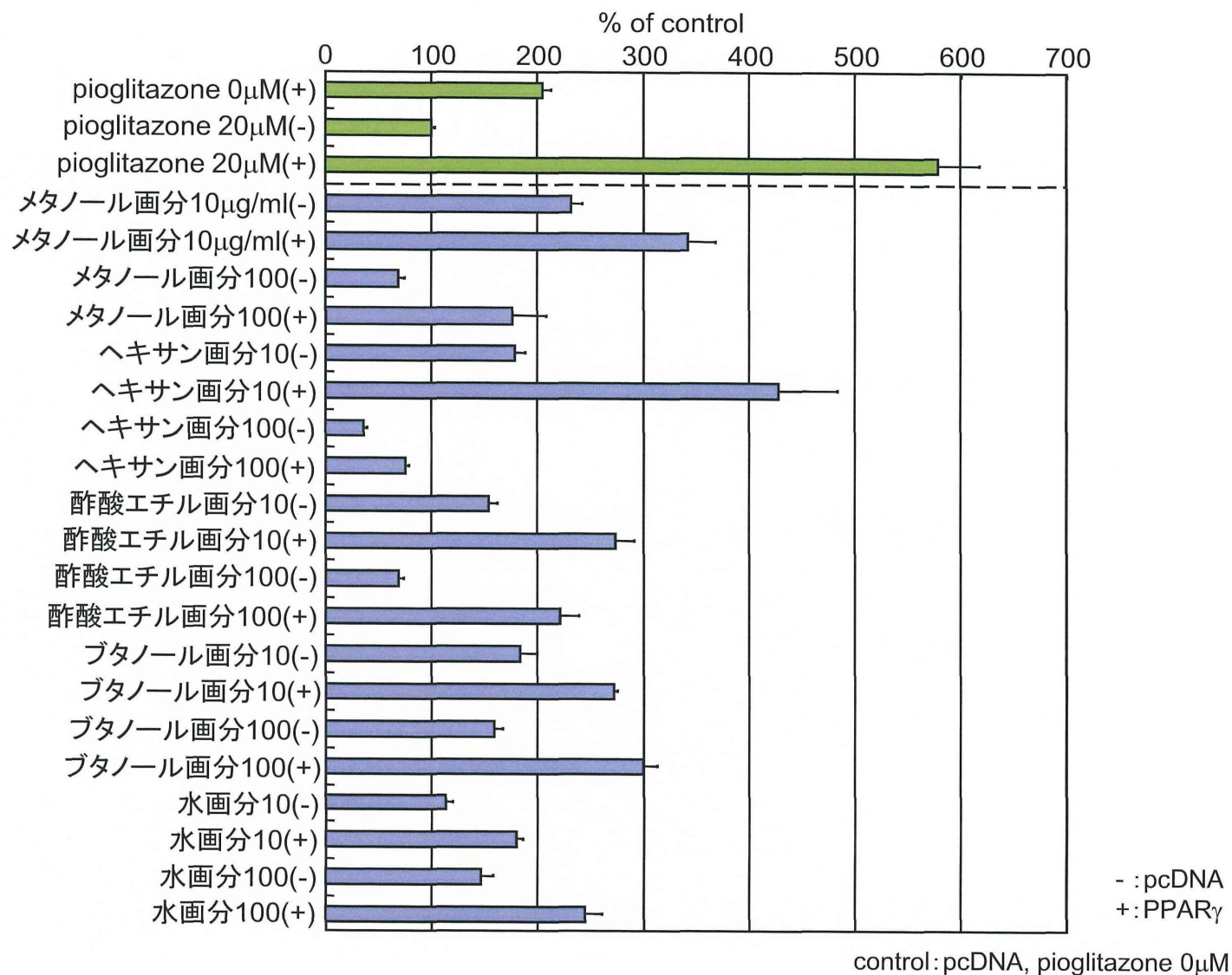


生薬Gエキス分画物によるABCG2転写活性化作用

添付資料 5-5



生薬Jエキス分画物によるABCG2転写活性化作用



生薬Jエキスとその分画物のTLCパターン

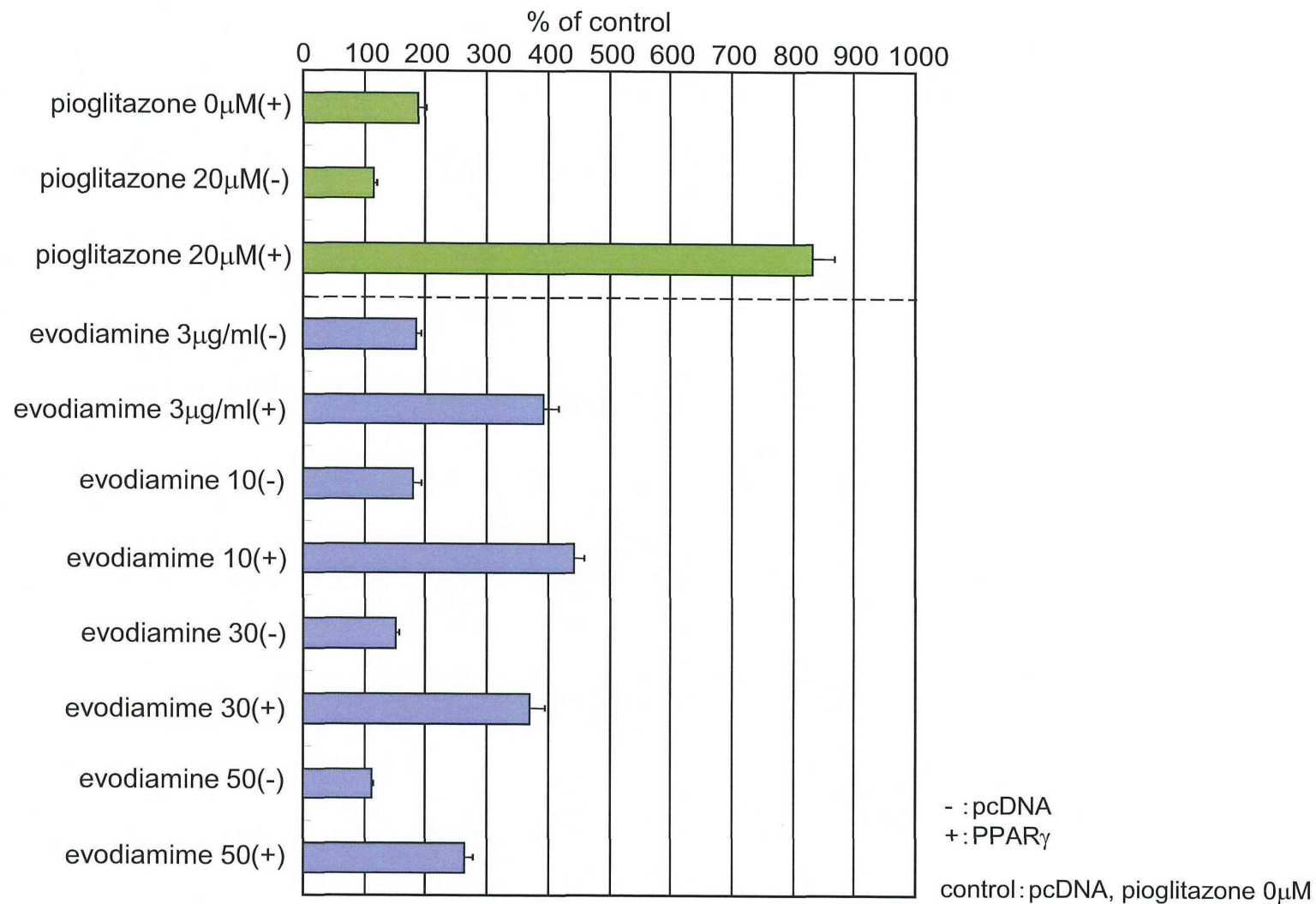


← evodiamine

原液
へキサン画分
酢酸エチル画分
ブタノール画分
水画分

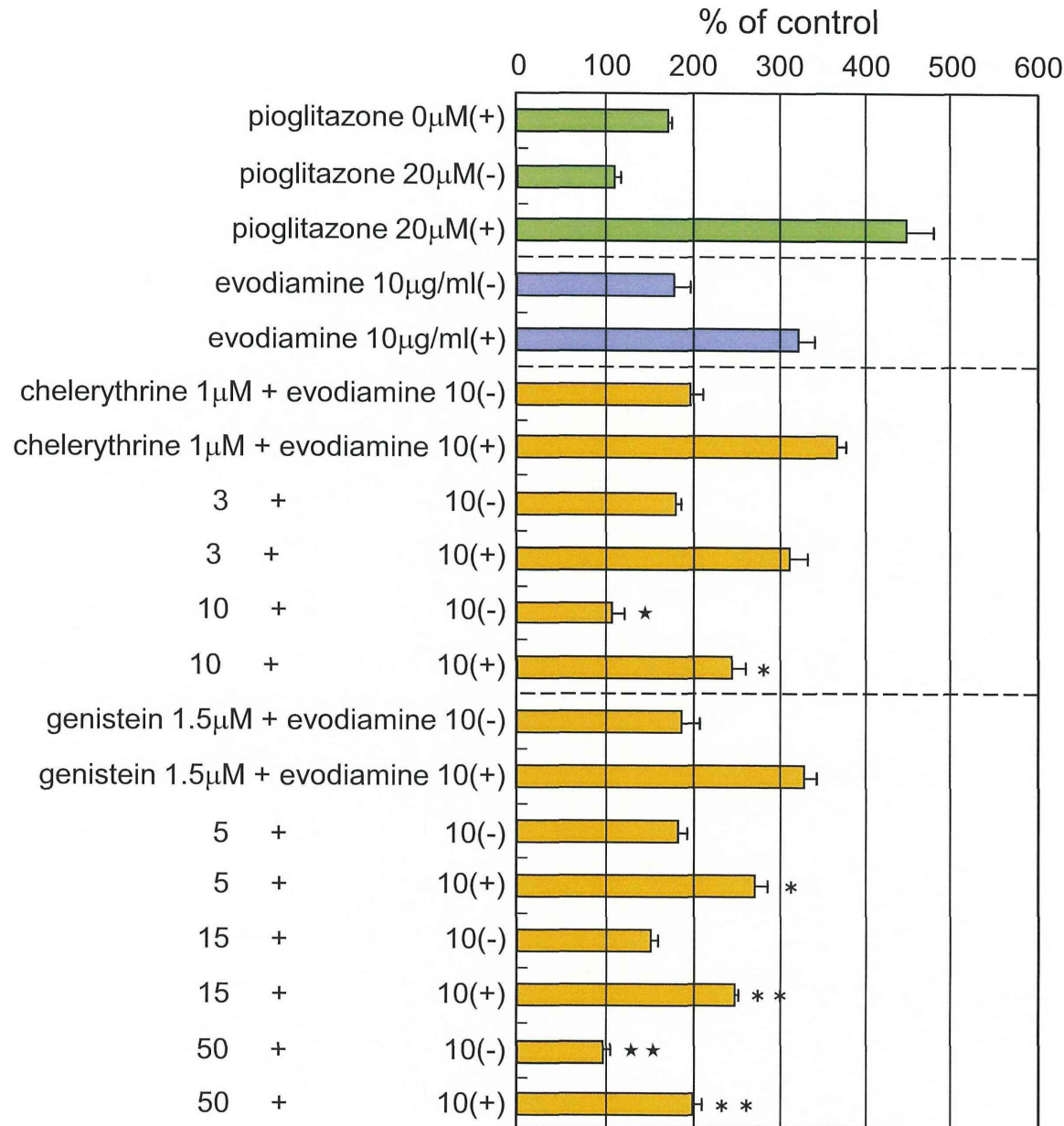
移動層：
シクロヘキサン：酢酸エチル：ジエチルアミン
=15:10:3
30 µg分のDMSO溶液(100 mg/mL)をスポットし、
ドラーゲンドルフ試薬で発色した。

evodiamineによるABCG2転写活性化作用



各種化合物存在下におけるevodiamineの効果

添付資料 5-9



各種化合物存在下におけるevodiamineの効果

添付資料 5-10

